

日本芝・西洋芝の雑草対策に

シバキープセイバー 水和剤

農林水産省登録 第24243号
成分：イマゾスルフロン（化管法1種） 40.0%
性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
包装：500mℓ×8本

適用雑草と使用方法

※本剤及び本有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		使用方法	総使用回数*	
			薬 量	希釈水量			
日本芝	一年生及び多年生 広葉雑草	芝生育期 （雑草発生前）	200～400 ml/10a	200～300 ℓ/10a	全面土壌散布	3回以内	
	一年生広葉雑草 ヒメクグ	芝生育期 （雑草発初期）			雑草茎葉散布 又は 全面散布		
日本芝（こうらいしば）	多年生広葉雑草		200ml/10a				雑草茎葉散布又は 全面土壌散布
西洋芝（ブルーグラス）	一年生広葉雑草 ヒメクグ						
西洋芝（ベントグラス）	コケ類	春夏期芝生育期 （コケ類発初期）					

（2023年8月現在の登録内容）

注意事項

⚠ 効果・薬害等の注意

- ・貯蔵しておくとは分離するので、使用の際にはよく振って均一な状態にもどしてから所定量をとり出す。希釈する場合は所定量の水に加えて十分にかくはんする。
- ・雑草発生前、雑草発初期及びコケ類発初期に有効なので時期を失しないように散布する。
- ・イネ科雑草に効果が劣るので、イネ科雑草の多い場合はこれに有効な土壌処理剤との混用または体系で使用する（効果）
- ・散布時は芝生の付近にある草花や花木、畑作物などに薬液がかからないようにする（薬害）
- ・張り芝直後の芝には使用しない（薬害）
- ・散布に用いた器具類は、使用後直ちに洗浄し、他の用途に使用する場合の薬害の原因にならないように注意する。
- ・使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

⚠ 安全使用上の注意

- ・公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中及び散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。

魚毒性等…使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保 管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼な所。

- ・火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努める。
- ・漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する。
- ・移送取扱いは、ていねいに行う。

■使用前にはラベルをよく読む。 ■ラベルの記載以外には使用しない。 ■小児の手の届く所には置かない。

SCC GROUP
住友化学 アグログループ



レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野1-19-10
TEL. (03) 6740-7777 FAX. (03) 6740-7000

シバキープセイバー[®]

イマゾスルフロン水和剤

除草剤分類 2

Golf Course

日本芝・西洋芝の雑草対策に！

芝生用

除草剤

特長

広葉雑草に幅広い
殺草スペクトラム

ヒメクグ・
チドメグサに効果

西洋芝にも使用できる
（ブルーグラス・ベントグラス）

※注意点：ベントグラスの根の生育を抑制するリスクがあるので灌水に注意して下さい。

懸濁性に優れ
使いやすい
フロアブル剤



レインボー薬品株式会社

シバキープセイバー 水和剤

殺草スペクトラム（発生前）

対 象 雑 草		処理量 (mℓ/㎡)		対 象 雑 草		処理量 (mℓ/㎡)	
		0.2	0.4			0.2	0.4
キク科	トキンソウ	◎～●	●	マメ科	コメツブツメクサ	○～●	●
	セイヨウタンポポ	□～●	●		ヤハズソウ	□	●
	ヒメムカシヨモギ	□～●	●		カラスノエンドウ	●	●
	ハキダメギク	●	●	シン科	ホトケノザ	○	●
	セイタカアワダチソウ	□	●		キランソウ	●	●
	オオアレチノギク	●	●	ウコギ科	チドメグサ	○～●	◎～●
	ヒメジョオン	□～●	●		ノチドメ	●	●
	マメカミツレ	●	●	カタバミ科	カタバミ	◎～●	●
	ヨモギ	●	●		ナズナ	●	●
	ノゲシ	●	●	アブラナ科	タネツケバナ	○～●	○～●
	ウラボシ	□～●	□～●		オオイヌノフグリ	□～○	□～●
	キツネアザミ	●	●	オオバコ科	オオバコ	●	●
	コオニタビラコ	●	●		ヒメクグ	●	●
	チチコグサ	●	●	カヤツリグサ科	ワルナスビ	●	●
ナデシコ科	ツメクサ	●	●		トキワハゼ	●	●
	オランダミミナグサ	◎～●	◎～●	イネ科	メヒシバ	□～●	○～●
	ハコベ	●	●		フウロソウ科	●	◎～●
タデ科	イヌタデ	●	●	アカバナ科	アレチマツヨイグサ	●	●
	スイバ	●	●		コニシキソウ	□～○	□～●
	イタドリ	●	●				

評 価	●	◎	○	□	△	×
	極大	極大	大	中	小	無
除草効果	100	99～95	94～90	89～70	69～50	49以下

社内試験結果および
日本植物調節剤研究会委託試験結果より

殺草スペクトラム（発生初期）

対 象 雑 草		処理量 (mℓ/㎡)		対 象 雑 草		処理量 (mℓ/㎡)	
		0.2	0.4			0.2	0.4
キク科	チチコグサ	●	●	マメ科	コメツブツメクサ	○～●	◎～●
	トキンソウ	●	●		シロツメクサ	●	●
	ヨモギ	□	●		カラスノエンドウ	●	●
	ヒメムカシヨモギ	○～●	●	ウコギ科	ヤハズソウ	□	◎
	ハキダメギク	●	●		チドメグサ	○～●	○～●
	セイヨウタンポポ	○～●	◎～●	カタバミ科	カタバミ	●	●
	セイタカアワダチソウ	○～●	●		タネツケバナ	●	●
	アレチノギク	○～●	●	アブラナ科	オオバコ	●	●
	オオアレチノギク	◎～●	●		オオイヌノフグリ	□～○	□～●
	ブタナ	●	●	オオバコ科	オオバコ	●	●
	マメカミツレ	●	●		オオイヌノフグリ	□～○	□～●
	タビラコ	◎	●	カヤツリグサ科	ヒメクグ	○～●	◎～●
	ウラボシ	□～●	□～●		トキワハゼ	●	●
	ヒメジョオン	○～●	●	サギゴケ科	マツヨイグサ	□～●	●
ナデシコ科	オランダミミナグサ	●	●		キツネノボタン	●	●
	ツメクサ	●	●	ハリガネゴケ科	ギンゴケ	□～●	□～●
タデ科	イヌタデ	●	●		コニシキソウ	□～●	○～●
	スイバ	●	●				
	イタドリ	●	●				

評 価	●	◎	○	□	△	×
	極大	極大	大	中	小	無
除草効果	100	99～95	94～90	89～70	69～50	49以下

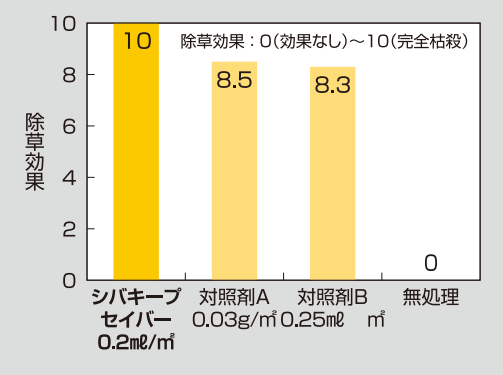
社内試験結果および
日本植物調節剤研究会委託試験結果より



シバキープセイバー 水和剤

ヒメクグ／コメツブツメクサに対する効果

◆ヒメクグ(地下茎由来)に及ぼす
除草効果(発生初期処理)



【社内試験】
場 所：兵庫県宝塚市内 温室
処理日：2013年1月30日
処 理：水量200mℓ/㎡（展着剤無加用）

◆コメツブツメクサに対する効果（経時変化）



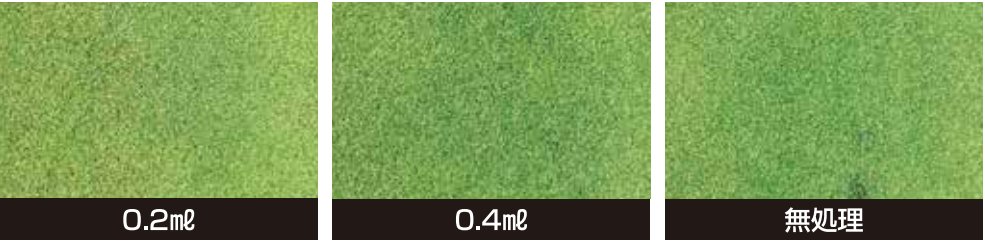
【社内試験】
処理日：2006年6月13日
処 理：薬量0.2mℓ/㎡（電動スプレイヤー 水量0.2ℓ/㎡）
場 所：東京Aゴルフ場
芝 種：コウライシバ／セミラフ

ベントグラス／ブルーグラスに対する安全性

◆ベントグラスの生育適期（秋）における過剰量処理時の影響確認

供試薬剤	処理量/㎡		薬害程度(処理後日数)	
	薬量	水量	9	31
シバキープセイバー	0.2mℓ	200mℓ	—	—
	0.4mℓ		—	—
無処理			—	—

【薬害程度】—：無、±：微、+：小、++：中、+++：大、×：枯死



【社内試験】
場 所：千葉県成田市ナーセリー（借地）
処理日：2019年9月30日
芝 種：ベントグラス（品種：ベンクロス）
刈 高：3.5mm（1～2回刈込/日）
区 制：1区1㎡、2反復
処 理：電動スプレイヤー散布

◆各種西洋芝における倍量薬害試験（ポット試験）

芝 種	供試薬剤	処理量/㎡		薬害程度(処理後日数)			
		薬量	水量	7	14	28	40
ベントグラス	シバキープセイバー	0.2mℓ	200mℓ	—	—	—	—
		0.4mℓ	400mℓ	—	—	—	—
ケンタッキーブルーグラス	シバキープセイバー	0.2mℓ	200mℓ	—	—	—	—
		0.4mℓ	400mℓ	—	—	—	—
無処理				—	—	—	—

【薬害程度】—：無、±：微、+：小、++：中、+++：大、×：枯死

【社内試験】
場 所：兵庫県宝塚市内 温室
処理日：2019年3月28日
芝 種：ベントグラス（品種：ベンクロス）
生育期、刈高5mm
ケンタッキーブルーグラス（品種：アワード）生育期、刈高7mm
処 理：ハndsプレー（展着剤無加用）

安全性を確認した他のベントグラス供試品種（ポット播種・ターフ形成後、薬剤処理36日後）：
007、L-93、T-1、A-2、バラクーダ、シャーク